

青山コウヘイ

事務所ニュース

No.1 2016年10月1日



「中小企業のまち民間サミット」に参加 大田から日本共産党の議席を全力で

同時に、国の政治を変えなければ、根本的な解決はで

9月24日、25日、兵庫県尼崎市で「第10回 中小企業のまち民間サミット」が開催されました。大田区から不況打開大田区実行委員会が参加。青山コウヘイ衆院東京4区予定候補も参加しました。

各地域からの発言では、町工場で「仕事がない」、商店で「お客が来ない」という声

が紹介されました。また、不況や後継者不足から、廃業や倒産が相次ぐ現状をどうしたら打開できるのか、問題意識や取り組みが交流されました。

青山コウヘイ4区予定候補

みなさんの深刻で切実な思いや、取り組みを伺い、「国政を変えるために私が頑張らなければ！」と心を動かされ、感情が高まり、涙の出る思いでした。

草の根の運動を広げると

きません。

格差を広げ、地域経済をボロボロにさせてきた、大企業の利益最優先の自民党政治、そしてそれを極限にまで進めている安倍内閣を打倒しなければなりません。

みなさんと一緒に、なんとしてもこの中小企業のまち・大田から、日本共産党の議席を獲得するため、全力で頑張ります。



「中小企業民間サミット」に参加した藤原区議（左）佐藤伸区議・都議予定候補（中央）、青山コウヘイ4区予定候補（右）



街頭で訴える青山コウヘイ予定候補

青山コウヘイ プロフィール

日本共産党、衆議院東京第4区（大田区の中南部）予定候補。現在25才。静岡県沼津市出身。中央大学法学部卒業。一部の人の利益のために大多数の人たちが苦しめられる政治を終わらせたい。日本共産党の議席・国民の議席を獲得するため、頑張ります！

東京4区から青山コウヘイさんを国会へ

日本共産党衆議院議員

池内 さおり

青山コウヘイ候補の活動に心から連帯を表明します。青山候補は、私にとって大学の後輩であり、彼が葛藤しながら日本共産党員として力強く変化していく時期に、身近で時間を共有させてもらった同志でもあります。

共産党綱領を読んだ青山さんは、「ここには自分がこれまで思っていたことが全部書いてある。共産主義への誤解をなくしていきたい」



そういつて大学一年生の時に入党。

持ち前の正義感と人情で、周囲の学生の信頼を集めました。少しばかり頑固すぎるところには、私は随分悩まされましたが、必ず最後までやり遂げる根性は素晴らしい。難しい現場でも道理をつくし、孤立無援な状況であつても、背後に存在する多くの学生・若者の声を力に闘いぬく姿は、本当に頼もしかった。

青山さんが党専従になることを決意した夜も語り合いましたね。

「国民の苦難あるところ日本共産党あり」という立党の精神を体全身で受け止め、しんどい任務も、仲間と信頼を作りながら乗り越えてきた青山さんが議員になれば、タフに、不屈に、世代を越えた多くの人々の幸せのために力を発揮してくれることは明らかです。

親愛なる大田区の皆さん。衆議院4区候補、青山コウヘイを、どうぞ大きく育てていただいて、国会に送り出してください。

心より、お願い申し上げます。

(写真は池内さおり

衆議院議員控室にて)

《コウヘイ こらむcolumn》

街頭演説をするところするところで、豊洲移転の問題について、大変多くの反応を頂いています。「知り合いが何人か築地で働いていて、みんな移転は反対だと言っている。頑張って!」、

「かちさん(都議)がテレビによく出て頑張っているね」、「共産党頑張してほしい」など、多くの声援を頂いています。

(青山コウヘイ)

←9月18日、大田区民センターでの演説会



〈青山コウヘイの25年①〉

昂平(コウヘイ)は、母親の実家のある愛知県の産婦人科医院で、平成3年6月18日午後11時13分に青山家の長男として生まれました。体重3348gと大きめな子でしたが、大安産でした。

名前の由来は、「こうちゃん」と呼べて画数の良い字

で考えましたが、高く駆け上がるという言葉がある「昂」を使って「昂平」と名付けました。

(母)



生後2週間のコウヘイ